

Press Release

報道関係各位

2021年3月18日

シュローダー・グループの ブルーオーチャード社が創業から20周年

インパクト投資を通じて、
エマージング・フロンティア市場で低所得者層への金融関連サービス提供に貢献

シュローダー(本社:英国 ロンドン)のグループ企業で、マイクロファイナンスとインパクト投資のスペシャリストであるブルーオーチャード社が、創業から20周年を迎えました。ブルーオーチャードは、2001年の創業以来、投資家に魅力的なリターンを提供すると同時に、世界中で地域社会や環境に対して持続的にプラスのインパクトをもたらしてきました。

ブルーオーチャードの投資を通じて、エマージング及びフロンティア市場の何百万人もの低所得者が金融関連サービスを受けられるようになりました。その概要は、ブルーオーチャードの記念書籍「This Is My Story」に記されています。

ブルーオーチャードは、マイクロファイナンス・債券投資における初の民間運用会社として20年前に創業しました。その後、90カ国以上で80億ドル以上の投資実績を積み、世界でも有数の運用会社に成長しました。投資を通じた貢献により、エマージング及びフロンティア市場において、2億1,500万人以上の貧困層、社会的弱者層の人々が、金融関連サービスを利用できるようになりました。

ブルーオーチャード・マイクロファイナンス・ファンドは、世界初で最大の民間マイクロファイナンス・ファンドで、運用資産総額は25億ドルに上ります。なお、2019年、シュローダーはブルーオーチャードの株式の過半数を取得しました。

シュローダー グループCEO、ピーター・ハリソンは次のように述べています。
「ブルーオーチャードは、明確な存在意義(パーパス)に基づき運営されている組織で、マイクロファイナンス分野で国際機関とも協働し、投資家に着実な投資リターンをご提供してきました。しかし、最も重要なのは、過去20年にわたり、ブルーオーチャードがエマージング市場において何百万人もの人々に恩恵をもたらしてきたことです。」

「インパクト投資は今や時代の大きな流れとなっていますが、ブルーオーチャードは20年前からこの分野に関わってきた先駆者です。シュローダーは、同様の存在意義(パーパス)に基づき運営されるグループ内の組織で、ブルーオーチャードと密接に協働できることを誇らしく思っています。インパクトに特化した専門性を持つ資産運用会社として、次の20年そしてその先にわたっても、協力していきたいと考えています。」

「ブルーオーチャードは、プライベート・エクイティやサステナブル・インフラストラクチャも含む、幅広い資産クラスにおけるインパクト投資ソリューションを提供しています。インパクト投資ソリューションをすべての人々にお届けし、社会や環境に利益をもたらすような資本の活用を推進することを目指し、エマージング及びフロンティア市場の何百万人もの起業家と投資家をつないでいます。」

ブルーオーチャード 会長のピーター・ファンコーニは次のように述べています。

「ブルーオーチャードは、創業以来、社会に対して持続的にインパクトを及ぼすことと魅力的なリターンの提供を両立させることに成功し、これらが両立できることを実証してきました。これまでも素晴らしい道りを歩んできましたが、次の 20 年の活動も楽しみにしています。弊社を信頼して協働してくださる世界中のパートナーの皆様に感謝申し上げます。」

ブルーオーチャード CEO のフィリップ・ミュラーは次のように述べています。

「この 20 年間、インパクト投資ソリューションをすべての人々にお届けし、社会や環境に利益をもたらすような資本の活用を推進することが、私たちの使命であり、ビジョンでした。私たちはこの道を歩み続け、今後も、革新的で真にインパクトのある戦略を求める投資家のご要望にお応えしていきます。」

ブルーオーチャードは創立 20 周年を記念して、ナショナルジオグラフィックと共同で、「[This Is My Story - Giving a Face to 20 Years of Impact Investing](#)」という書籍を出版しました。この中では、日々逆境に立ち向かう世界中の起業家の奮闘や夢、家族の物語をご紹介します。

以上

■ブルーオーチャードの概要

ブルーオーチャードは、シュローダー・グループの一員であり、インパクト投資に特化した世界有数の資産運用会社です。インパクト投資の先駆者として、投資家に魅力的なリターンを提供すると同時に、地域社会や環境に対して持続的にプラスのインパクトを与えることを目指しています。ブルーオーチャードは、2001 年に国連主導で設立された、世界初のマイクロファイナンス投資の民間運用会社です。

■シュローダー・グループの概要

シュローダー・グループは、資産運用サービスを通じてよりよい未来への貢献を目指す、英国屈指の独立系資産運用グループです。ロンドン証券取引所に上場しています。1804 年の創業以来 200 年以上にわたり、年金基金から機関投資家、個人投資家まで、世界の投資家に、長期的な視点に立ち幅広い投資ソリューションを提供しています。現在、運用資産総額は約 81 兆円*に上ります。

日本とのかかわりは古く、1870 年(明治 3 年)、日本初の鉄道敷設のために日本政府が初めて発行した国債の主幹事を、シュローダーが務めたことにさかのぼります。1974 年には東京事務所を開設し、日本における事業の本格的な第一歩を踏み出しました。幅広い資産運用サービスを提供する現在も日本株式運用を事業の中核の一つに据え、約 150 年前と同様、日本の未来への投資を通じて歴史を紡いでいます。

※2020 年 12 月末現在。*5,744 億英ポンド、1 英ポンド=141.13 円換算

※本資料におけるシュローダー・グループとは、シュローダー plc を直接もしくは間接的に親会社とする会社などを言います。

■シュローダー・グループの ESG の取組み

質の高いコーポレートガバナンス体制を確立し、本業を通じて、変化する環境や社会における課題解決に対応する企業は、長期的に企業価値の向上と持続的成長が期待できる、という考えのもと、シュローダーは 20 年以上、ESG の要素を取り込んだ運用を実践しています。

アクティブ運用会社として、社会や環境にプラスのインパクトを与える真の企業価値向上を促すことで、お客様に長期的な投資収益をご提供すると同時に、社会全体の利益にも貢献することを目指しています。

本件に関するお問い合わせ先

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社 マーケティング部 大沢／菊地

電話:03-5293-1512／03-5293-1328

シュローダーPR デスク SchrodersJapanMediaRelations@schroders.com

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第90号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会